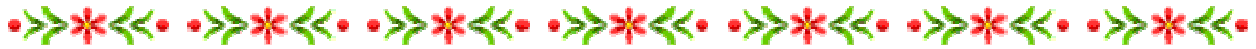


結・ゆい・メイト

姫路こころの事業団
ニュースレター
〒672-8023
姫路市白浜町甲 740-106
Tel : 0792-47-0250
Fax : 0792-47-0255

～ 第 3 号 ～

2004年5月号



姫路こころの事業団は、引きこもり問題を大切に一人では解決不可能とあきらめていた諸問題を
関心のある方と知恵を出し合い、助け合いながら今という時を共に前向きに生きようとする会です。

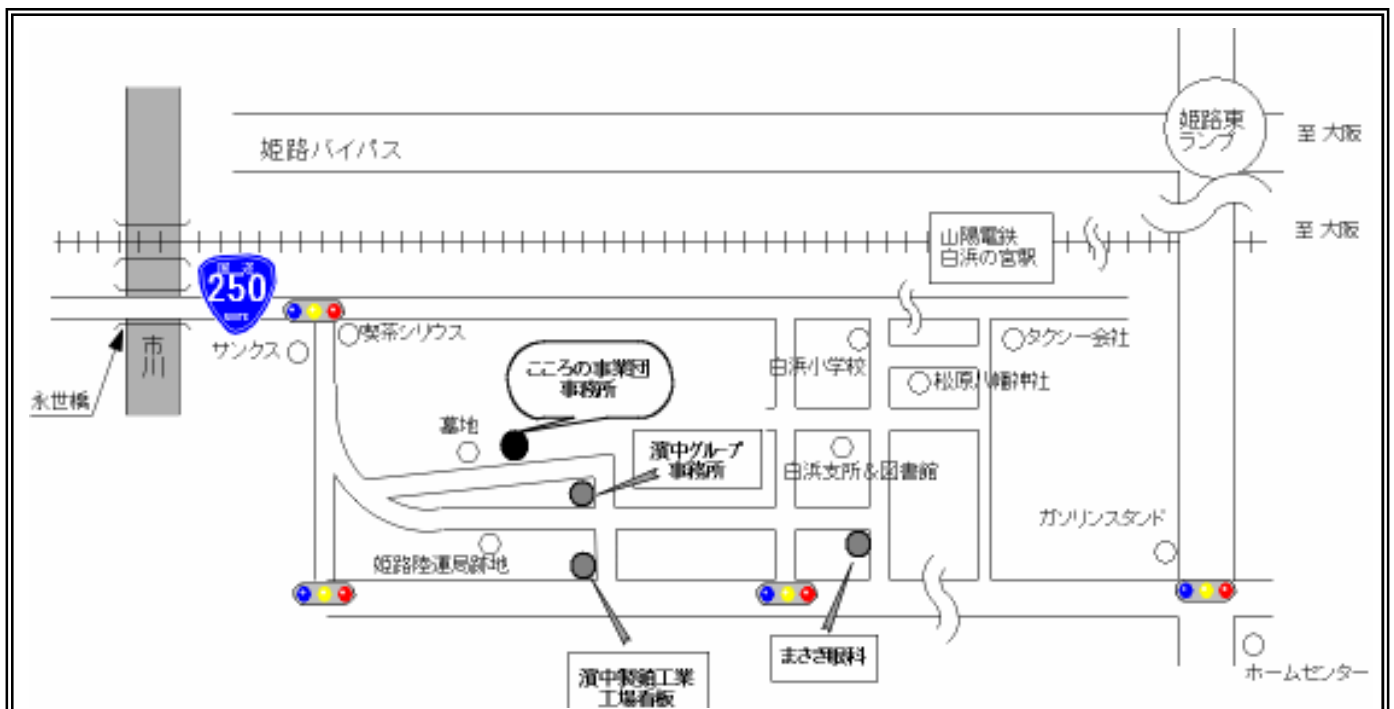
お一人でも多くのお力添えをお願いします。



お待たせしました。

事業団の事務所、そしていろいろな方たちの
交流広場としての居場所がオープンしました

お気軽に遊びに来てください。



第四回、語り合いませんか「ひきこもりからの自立」—体験者と語ろうⅡ—

「NPO法人 みやすの鐘」理事長、福本 大和 氏の語りから

障害者の自立への5段階—リハビリテーションの専門家 上田 敏による分類—

1. ショック期 ⇒ 2. 否認期 ⇒ 3. 混乱期 ⇒ 4. 努力期 ⇒ 5. 受容期

この何度も行き来の繰り返しから「世間適用」から抜け、自分の価値観から世界を見られるようになる。
(自立へ)

今回はみやすの鐘理事長の福本さんが招かれ、当事者の親の立場で体験を発表されました。福本さんは体験発表の中で、まず大江健三郎氏の著作を引用しながら「自立ということの意味」について触れ、また「みやすの鐘」の周辺の環境と設立に至った経過を説明されました。そして、娘さんとの10年あまりの歩みについて、1)混乱の時期、2)転換期、そして3)具体的に大きく変化した時期、の3段階に分けて、貴重な体験を発表されました。紙面の都合で詳しくは述べられませんが、発表の随所に親と子それぞれの深い思いが感じられ、人間の自立のドラマに大変感銘を受けました。体験発表の後、主催者も加えた30数人の参加者が小グループに分かれて経験交流が行われました。ここでも、途方にくれている親御さんがまだまだ沢山いらっしゃることをあらためて認識し、また我々の力不足を痛感しました。〔みやすの鐘だよりのS氏の報告を転載〕

参加された方の感想

私は高校教師です。今回初めて参加させて頂いて、生徒と教師の人間的な関係がいかに重要であるかということ、再認識しました。依然として「力」に頼りっぱなしの先生たち、「進路」のための「まず勉強ありき」の考え方、「ゆとり」を唱えれば唱えるほど「ゆとり」がなくなっていく先生及び生徒。こんな現実が重なれば重なるほど両社の関係は悪化していきます。「なぜこうなったかわからない」「どうすれば良いのかわからない」…。こんな言葉を数多く耳にするにつけ「生徒の成長」や「美化された思い出」に頼ることなく、自分の力で生徒との関係性を高め、いろんな信号をキャッチし、早い段階で問題となり得るよう要素を摘み取っていくことこそ「先生」と呼ばれる人間の第一の使命だ、と確信しました。

衣笠農園でのジャガイモ堀りの様子



衣笠さんが経営する「有限会社 夢工房」では現在、稲作を中心に行っています。米の種類は一般食用、餅米、酒米のべ13品目を手掛けておられるようです。畑作もおこなっていますが、こちらはシステム化のために5年ほどじっくり時間をかけて研究していくつもりだとおっしゃっていました。

僕は研修生として一か月入り、現在も従業員のような形で続けています。今の時期(5月～)は田植えと畑の収穫が同時期に重なってしまい、かなり忙しい時期です、しかしそれも6月をピークにして少し落ち着くそうです。稲作が

夢工房の収入源ですので稲作をメインに行い、空いた時間を使って畑に入るというのが現在のスタイルです。稲作も畑作もしたい欲張りさんにはうってつけの場所です。畑作においては有機農業を目指しておられますので、単なる大量生産には見受けられない新鮮な農法を行ったりしています。この仕事はやるのが限りなくありますので、「農業を勉強したい、もしくは始めたいけれど何を優先的にやればいいのか、なにもわからない」という人は衣笠さんのもとで経験を積むのも良い選択肢だと思います。

衣笠さんは若い人に熱い意志を持って仕事に取り組むことを望んでおられます。俺も自分なりの熱さをかもし出して、まっ黒けです。



<http://www1.linkclub.or.jp/~k-desuyo> に研修日誌を掲載しています。

お知らせコーナー

◆ 「田辺市におけるひきこもりネットワーク」講演会

講師：和歌山県田辺市健康増進課 目良 宣子氏
日時：2004年6月6日(日)P.M.1:30~4:00
場所：神戸市青少年会館(勤労会館5F)
参加費：1,500円(一家族について)
問合せ：神戸オレンジの会 TEL&FAX,078-515-8060

◆ ワクワク・ドキドキの感動体験----まずお母さんから 「京都大文字山に登りましょう」

日時：2004年6月29日(火)
集合場所：姫路駅、のぼり新快速 A.M.9:47発の最前列に乗車します。
こころの事業団メンバーと一緒に参加ご希望の方は、問合せまでお申込ください。
注意：30分ほどで登れますが、アウトドア・スポーツに適した服装で。
名古屋オレンジの会のお母さんたちもこられるそうです。
主催：京都のひきこもり情報センターISIS(イシス)
申込先：姫路こころの事業団 TEL,0792-47-0250 FAX,0792-47-0255

◆ 第5回、語り合いませんか

「自分育ちへの支援に向けて」--自己治癒力を信じて--

講師：「はりま心理相談室」室長 山本 節子氏
日時：2004年7月18日(日)P.M.1:30~5:00
場所：姫路市民会館、第6会議室
参加費：1,000円
問合せ：姫路こころの事業団 TEL,0792-47-0250 FAX,0792-47-0255

「姫路こころの事業団」事務所オープンと行事のお知らせ

◆ 毎週、火・水・金の A.M.11:00~P.M.5:00まで事務所オープンしています

事務手伝いの三村さんと事業団メンバーの一人はかならずいます。気軽に遊びにきてください。

◆ 畑の土いじりで「こころ」を「アース」しよう！！

ケール(野生のキャベツ)、きゅうり、なすび、トマト、いんげん豆、とうもろこし、西瓜、じゃがいも、かぼちゃ、さつまいも、などの苗を植え終わりました。

下記の曜日、畑の世話人 イ・マデ・スケラタさんか竹本さんがいます。遊びに来てください。

6月12日(土)A.M.9:00~11:30

7月 3日(土)A.M.9:00~11:30 …… じゃがいもほり

10日(土)A.M.9:00~11:30

24日(土)A.M.9:00~P.M.1:00(昼食は、白浜海水浴場海の家 山下にて、会費:500円)

◆ 服部さんの卓球教室

第2・4木曜日 P.M.5:30~8:30(ちょっとお腹の虫おさえを持参くださいね)

◆ 和美さんの寺子屋教室(読み・書き・ひありんぐ)

第1・3木曜日 P.M.5:30~8:30

☆ 6月の予定 ☆

日	月	火	水	木	金	土
		1 事務所オープン	2 事務所オープン	3 寺子屋教室	4 事務所オープン	5 子育て広場
6 神戸オレンジの会 講演会 第5回ひきこもり 世話人養成講座	7	8 事務所オープン	9 事務所オープン 海の家 山下の 利用方法について	10 卓球教室	11 事務所オープン	12 土で遊ぼう
13	14 トライやるウイーク	15 事務所オープン トライやるウイーク	16 事務所オープン トライやるウイーク	17 トライやるウイーク 寺子屋教室	18 事務所オープン トライやるウイーク	19
20	21	22 事務所オープン	23 事務所オープン	24 卓球教室	25 事務所オープン	26 海フェスティバル 写真展と 井戸端しゃべり場
27	28	29 大文字山に登ろう	30			

※14日～18日のトライやるウイークは、地元中学生が9時～15時まで体験学習に来ます。

☆ 7月の予定 ☆

日	月	火	水	木	金	土
				1 寺子屋教室	2 事務所オープン	3 土で遊ぼう じゃがいもほり
4	5	6 事務所オープン	7 事務所オープン	8 卓球教室	9 事務所オープン	10 土で遊ぼう
11	12	13 事務所オープン	14 事務所オープン	15 寺子屋教室	16 事務所オープン	17
18 第5回 語り合いませんか	19	20 事務所オープン	21 事務所オープン	22 卓球教室	23 事務所オープン	24 土で遊ぼう お昼は海で
25	26	27 事務所オープン	28 事務所オープン	29	30	31

募集コーナー

◆ 「衣笠農園」ひえ抜き研修生募集

日時：2004年6月26日(土)

会費：2,000円(昼食、夕食付)

秋に収穫するお米(50kg)を研修生宅に送ります

※ 詳しくは下記までお問い合わせください。

問合せ：姫路こころの事業団 TEL、0792-47-0250 FAX、0792-47-0255